



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月9日

上場会社名 萬世電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 7565 URL <http://www.mansei.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 占部 正浩

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平井 徹

TEL 06-6454-8211

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,727	8.2	132	42.5	166	55.1	116	63.5
2022年3月期第1四半期	4,370		92		107		71	

(注)包括利益 2023年3月期第1四半期 114百万円 (30.1%) 2022年3月期第1四半期 87百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	50.94	
2022年3月期第1四半期	31.15	

(注)2022年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は、会計方針の変更に伴い遡及修正が行われたため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	18,324	11,915	65.0
2022年3月期	18,432	11,865	64.4

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 11,915百万円 2022年3月期 11,865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		28.00		28.00	56.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		28.00		28.00	56.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	3.8	280	7.1	280	0.5	190	1.1	83.05
通期	20,000	7.2	600	9.3	600	1.9	400	1.1	174.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	2,300,000 株	2022年3月期	2,300,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	12,243 株	2022年3月期	12,243 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	2,287,757 株	2022年3月期1Q	2,287,862 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいておりその達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進む中で持ち直しの動きがみられましたが、一方で半導体をはじめとする部材の供給不足、原材料価格の上昇が続いており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの事業領域につきましては、半導体関連や電気自動車関連からの需要は好調に推移しておりますが、部品材料不足による商品供給納期の長期化により、厳しい事業環境が続きました。

このような状況の中、当社グループは、顧客起点の徹底による営業力の強化と生産性向上を目的とする営業働き方改革を実践し、市場の変化やお客様のニーズをしっかりと捉え、事業規模の拡大と収益力の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高47億27百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益1億32百万円（同比42.5%増）、経常利益1億66百万円（同比55.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億16百万円（同比63.5%増）となりました。

（単位：百万円）

	前年同期	当期	増減金額	前年同期比
電気機器・産業用システム	2,369	2,310	△58	2.5% 減
電子デバイス・情報通信機器	1,171	1,618	446	38.1% 増
設備機器	795	763	△32	4.1% 減
太陽光発電	33	35	1	5.2% 増
合計	4,370	4,727	356	8.2% 増

（電気機器・産業用システム）

電気機器につきましては、部品材料不足に起因する先行発注の影響もあり、配電制御機器やFA機器が伸長しました。産業用システムにつきましては、重電の大口案件が減少しました。

この結果、部門全体では売上高23億10百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

（電子デバイス・情報通信機器）

電子デバイスにつきましては、半導体需要の逼迫で先行発注が続く中、市場流通在庫品も含めた物量確保により伸長しました。情報通信機器につきましては、前期並みで推移しました。

この結果、部門全体では売上高16億18百万円（前年同期比38.1%増）となりました。

（設備機器）

設備機器につきましては、冷熱機器は回復傾向で推移しましたが、空調設備工事の大口案件が減少しました。

この結果、部門全体では売上高7億63百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

（太陽光発電）

太陽光発電につきましては、概ね想定どおりに発電し、売上高35百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は183億24百万円（前連結会計年度末比1億8百万円減）となりました。

流動資産は155億10百万円（同比55百万円減）となりました。これは主に現預金の減少3億7百万円、商品の増加2億26百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加57百万円などによるものです。

固定資産は28億13百万円（同比52百万円減）となりました。これは主に建物及び構築物の減少16百万円、投資有価証券の減少14百万円、機械及び装置の減少10百万円などによるものです。

(負債)

負債合計は64億8百万円（同比1億58百万円減）となりました。

流動負債は57億93百万円（同比1億86百万円減）となりました。これは主に未払法人税等の減少87百万円、賞与引当金の減少71百万円、支払手形及び買掛金の減少54百万円などによるものです。

固定負債は6億15百万円（同比27百万円増）となりました。これは主に繰延税金負債の増加25百万円などによるものです。

(純資産)

純資産合計は119億15百万円（同比50百万円増）となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1億16百万円、配当金の支払額64百万円等による利益剰余金の増加52百万円、その他有価証券評価差額金の減少10百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月10日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,649,463	7,341,882
受取手形、売掛金及び契約資産	4,305,480	4,362,791
電子記録債権	2,060,427	2,036,221
商品	1,334,265	1,560,285
未収入金	189,622	152,950
その他	29,941	59,825
貸倒引当金	△3,179	△3,212
流動資産合計	15,566,021	15,510,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,297,308	1,281,104
機械及び装置（純額）	384,388	373,763
土地	113,613	113,613
その他（純額）	24,537	22,652
有形固定資産合計	1,819,848	1,791,133
無形固定資産	153,443	143,578
投資その他の資産		
投資有価証券	815,356	800,653
退職給付に係る資産	16,506	17,665
その他	75,413	74,759
貸倒引当金	△13,930	△13,930
投資その他の資産合計	893,346	879,147
固定資産合計	2,866,637	2,813,860
資産合計	18,432,658	18,324,604

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,169,933	5,115,519
短期借入金	300,000	300,000
未払法人税等	112,522	25,274
賞与引当金	151,434	79,480
役員賞与引当金	23,400	4,800
その他	222,427	268,468
流動負債合計	5,979,717	5,793,542
固定負債		
繰延税金負債	347,363	372,544
役員退職慰労引当金	91,100	93,675
資産除去債務	69,422	69,630
その他	79,418	79,221
固定負債合計	587,304	615,071
負債合計	6,567,022	6,408,614
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,005,000	1,005,000
資本剰余金	838,560	838,560
利益剰余金	9,748,173	9,800,655
自己株式	△16,173	△16,173
株主資本合計	11,575,559	11,628,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	286,205	275,839
為替換算調整勘定	4,691	12,702
退職給付に係る調整累計額	△819	△593
その他の包括利益累計額合計	290,077	287,948
純資産合計	11,865,636	11,915,990
負債純資産合計	18,432,658	18,324,604

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日)
売上高	4,370,394	4,727,029
売上原価	3,722,105	4,004,003
売上総利益	648,288	723,025
販売費及び一般管理費	555,318	590,534
営業利益	92,969	132,491
営業外収益		
受取利息	45	43
受取配当金	11,013	13,115
為替差益	2,075	18,750
その他	2,020	2,226
営業外収益合計	15,153	34,136
営業外費用		
支払利息	543	442
その他	485	67
営業外費用合計	1,028	510
経常利益	107,095	166,117
税金等調整前四半期純利益	107,095	166,117
法人税、住民税及び事業税	6,625	19,875
法人税等調整額	29,204	29,702
法人税等合計	35,830	49,577
四半期純利益	71,265	116,539
親会社株主に帰属する四半期純利益	71,265	116,539

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	71,265	116,539
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,089	△10,366
為替換算調整勘定	467	8,011
退職給付に係る調整額	123	226
その他の包括利益合計	16,679	△2,128
四半期包括利益	87,944	114,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87,944	114,410
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額(注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電気機器・ 産業用シス テム	電子デバイ ス・情報通 信機器	設備機器	太陽光発電	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	2,369,036	1,171,911	795,652	33,793	4,370,394	-	4,370,394
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	2,369,036	1,171,911	795,652	33,793	4,370,394	-	4,370,394
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	2,369,036	1,171,911	795,652	33,793	4,370,394	-	4,370,394
セグメント利益又は損失 (△) (営業利益)	77,039	25,540	△10,589	20,124	112,114	△19,144	92,969

(注) セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の算定方法を同様に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「電気機器・産業用システム」の売上高が1億34百万円減少、セグメント利益が7百万円増加し、「電子デバイス・情報通信機器」の売上高が1億39百万円減少、セグメント利益が0百万円減少し、「設備機器」の売上高が44百万円減少、セグメント損失が5百万円増加しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額(注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	電気機器・ 産業用シス テム	電子デバイ ス・情報通 信機器	設備機器	太陽光発電	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	2,310,304	1,618,013	763,169	35,542	4,727,029	-	4,727,029
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	2,310,304	1,618,013	763,169	35,542	4,727,029	-	4,727,029
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	2,310,304	1,618,013	763,169	35,542	4,727,029	-	4,727,029
セグメント利益又は損失 (△) (営業利益)	51,084	91,966	△14,618	21,992	150,425	△17,934	132,491

(注) セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。